

7 西 浦 地 区

1 青少年健全育成協議会

(1) 青少年健全育成推進協議会準備会

日 時 平成 23 年 4 月 25 日 (月) 15 : 30 ~

場 所 西浦中学校 図書室

参加者 学区 5 地区総代、小中学校 P T A 会長・副会長、小学校 P T A 生活部
中学校 P T A 補導部、保育園長、保育園父母の会会長・副会長
小中学校校長、小中学校校務主任 総数 30 名

協議内容 ・経過説明 昨年の西浦地区の健全育成ふれあい活動と課題
・健全育成協議会の開催について 基本方針・活動方針の確認
・ふれあい活動の内容検討 実施日時・場所・役割分担
・自主防犯組織の立ち上げについて

健全育成準備会



健全育成協議会



(2) 青少年健全育成推進協議会

日 時 平成 23 年 5 月 19 日 (木) 10 : 00 ~ 12 : 00

場 所 西浦町公民館 講堂

参加者 学区 5 地区総代、公民館長、公民館主事、保護司、民生・児童委員
少年補導委員、地域補導員、更生保護女性会、少年スポーツリーダー
子ども会理事、交通安全推進協議会役員、消防団第 9 分団、保育園園長
保育園父母の会、児童館館長、西浦交番署員、小中学校 P T A 会長・役員
小中学校校長・関係職員

< 来賓 > 青少年センター所長、蒲郡警察署生活安全課長 総数 60 名

内 容

- ・開会の言葉 協議会副会長 橋田総代 牧原 幹夫 氏
- ・主催者挨拶 協議会会長 竜田総代 鈴木 久裕 氏
- ・来 賓挨拶 蒲郡警察署生活安全課長 鈴木 義之 氏
- ・協議・報告事項
 - a 基本方針 < 本年度の健全育成スローガン >
 - 「地域で育てる青少年」
 - 「あいさつで みんな元気な西浦っ子」
 - b 活動方針
 - 「地域・家庭・学校の連携・協力を深めよう」
 - 「地域みんなで青少年に声をかけ、目をかけ、気をかけよう」
 - 「家庭の教育力を地域みんなで育てよう」
 - c 交通立ち番について 小学校 P T A 生活部
 - d P T A 見守り隊について 中学校 P T A 補導部
 - e 各校園の現状報告 西浦保育園・小学校・中学校
 - f 本年度のふれあい活動について 事務局
- ・ご指導 青少年センター所長 伊藤 政志 氏
- ・お礼のことば 西浦中学校教頭 丸山 幸博 氏
- ・閉会のことば 馬場総代 下野 旭 氏

(3) 西浦地区防犯推進協議会 (仮称)

来年度より廃止となる「西浦交番」に代わる自主防犯組織を立ち上げるために、青少年健全育成会議が母体となり、新しい組織作りの検討を行った。

防犯推進協議会 (会員 40 名)

- 1) 7 月 2 日 (土) 14 : 00 西浦中会議室
- 2) 8 月 20 日 (土) 14 : 00 西浦中会議室
- 3) 10 月 8 日 (土) 14 : 00 西浦中会議室

防犯推進小委員会 (会員 14 名 ; 立案の骨子をまとめる)

- 4) 8 月 27 日 (土) 10 : 00 西浦公民館
- 5) 10 月 1 日 (土) 10 : 00 西浦公民館

その結果、来年度に向けての「西浦地区防犯推進協議会 (仮称)」の骨子が固まり、青少年健全育成会員の皆様に報告、新しい組織の立ち上げに貢献できた。

なお、今後については、会長に総代会長さん、事務局に西浦公民館が選ばれ、新しい組織として活動を進めていく。中学校、小学校、保育園のそれぞれの長、親の会の長は、会議に参加し、活動に協力していく予定である。

2 平成23年度西浦地区「地域ふれあい活動」計画

地 区	日 時	活 動 場 所	テ ー マ ・ 活 動 内 容
橋 田	6月26日(日) 9:00~	竜田海岸 雨天 橋田会館	地引き網 雨天時(交通講話、ビンゴ大会)
知 柄	6月26日(日) 9:00~	竜田海岸 雨天 知柄会館	地引き網 雨天時(交通安全、防犯、ビンゴ)
稲 生	6月26日(日) 9:00~	竜田海岸 雨天 稲生会館	地引き網 雨天時(お楽しみ会)
竜 田	6月26日(日) 9:00~	竜田海岸 雨天 竜田会館	地引き網 雨天時(防災講話)
馬 場	6月26日(日) 9:00~	西浦小 体育館 八王子神社	防災訓練、防災炊き出し、ゲーム 雨天時(防災炊き出し、ゲーム)

3 地域ふれあい活動 (全区6月26日(日)に実施、総勢500名)



日 時 6月26日(日) 9:00~

会 場 西浦小体育館 防災訓練、炊き出し 【参加者】140名

テ ー マ 「地域の絆をババーン(馬場)と深めよう!!」

< 活動内容反省 >

- ・ひとつだけの防災活動となったが、参加人数も多く、新聞の取材も受け、掲載された。
- ・女性役員さんや小学校の教頭先生の動きがよく、助かったが、当日の役割分担をもっと細かく決めておけばよかった。
- ・青少年健全育成の立場ならば、子どもから地域住民を巻き込んで企画運営を行うべきではないか。
- ・地区全体でひとつのものをやるのも、今後必要か。



今回、馬場のふれあい活動に参加して、防災のことについて、よくわかりました。私は、初めて煙道の中を通りました。通る前は、軽い気持ちでいたけど、予想以上に煙がすごく、視界が悪くて前が見えず、タオルがないと、むせてすごいことになっていました。もし、本当に西浦に地震が来て、火災とかになってしまったら、本当に大変だな、と思いました。次にタンカを作りました。毛布1枚と、棒2本で、すごく早く作れました。棒じゃなくても作れると思うので、もし、何かあった場合には、今日学んだことを生かして、タンカとかを作りたいです。今回のふれあい活動では、私の知らなかった防災についてのことをたくさん知ることができ、とてもためになりました。それに、初めてみる人もいて、馬場にどのような人が住んでいるのかもわかったので、今度何かあったら、近所の方、馬場の皆さんたちと助け合っていきたいです。 (中3女子)

竜田・橋田・稲生・知柄

日 時 6月26日(日)9:00

会 場 竜田海岸

竜田 テーマ「西浦の海とふれあおう！」 【参加者】157名

橋田 テーマ「海と空、故郷の地引き網で大漁だよ」 【参加者】57名

稲生 テーマ「海と親しむ元気な子」 【参加者】56名

知柄 テーマ「ふるさと地引き網」 【参加者】90名



<活動内容反省>

- ・参加者も多く、大変賑やかだった。子ども達も喜んでいたと思う。
- ・小中学校のPTAを準備会から総動員する必要があるのでは。
- ・参加の景品が地区ごとに違い、問題があった。
- ・あれほど暑いと、氷の用意も必要では。
- ・途中の飲み残しを考えるとペットボトルがよいのでは。
- ・駐車場がわかりにくかった。



今年のふれあい活動は、橋田、知柄、竜田、稲生、合同で、竜田浜で地引き網をしました。当日は、保育園、幼稚園の子から、お年寄りまでたくさんいました。もちろん、小学生や中学生もたくさんいて、すごく多い人数でのふれあい活動でした。ゴミ拾いの時も、女子が率先してゴミを拾ってくれていたのが、浜は少しはきれいになりました。地引き網で捕れた魚を、小さな子達が楽しそうにもらっていたので、頑張った良かったなあ、と思いました。少しではあるけれど、地域の皆さんとふれあうことのできる貴重な経験でした。これからも、僕たちは、日々の生活で地域の皆さんにはお世話になることも多いと思うので、感謝しながら、僕たちにできることを考え、実行していきたいです。(中3男子)



今日は、ふれあい活動がありました。知柄地区は、橋田、竜田、稲生地区と一緒に地引き網などをやりました。私たちの地区は、後半の地引き網だったので、前半は、採貝とゴミ拾いをやりました。ゴミは、思っていたほど多くはなかったです。貝は残念ながら、採れませんでした。次に、地引き網をしました。

ロープがとても長く、引くのが大変でした。でも、地引き網が終わったら、とても達成感を味わうことができました。網の中には、多くの魚が入っていました。前半の皆さんの分を合わせると、大きい魚から小さい魚まで、いろんな種類、大きさの魚を捕ることができました。その後、帰るときに係の人たちが袋に入れてくれた魚を持ち帰りました。とても嬉しかったです。私にとって、最後のふれあい活動は、とても楽しく充実したものとなり、とても良かったです。もらった魚は、家でおいしく食べました。また、機会があれば、地区ごとや西浦町で行われる活動に参加してみたいと思います。(中3女子)